

■ 表紙「よっかいちのいいところ」

■ 大四日市まつり～四日市を好きな人がいっぱい～

表紙こぼれ話は13ページをご覧ください。

スマホをかざそう！【今月の動画】

- ・四日市けいりん
- ・おいしいお茶の淹れ方

見方は、13ページの「広報紙で動画を見よう」をご覧ください。

特集

みんなで育もう！ 四日市の文化力





みんなで育もう! 四日市の文化力



本市は日本有数の産業都市ですが、都市の魅力と活力を高めるためには、産業振興とともに文化力の創造と発信が必要です。

今回の特集では、「産業と文化が調和した、魅力と風格のあるまち」を目指すための文化面におけるさまざまな取り組みと、新しく整備する市民の皆さんの文化活動拠点についてご紹介します。

ちゃんねる
連動



今回の特集の内容は、市政情報等提供番組「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します

- 地デジ12ch(CTY)
- 9月21日(水)～30日(金)に放送
月・水・金・日曜日 9:30、20:30
火・木・土曜日 12:30、20:30



文化の秋 到来!

本市ではさまざまな文化事業の実施により、四日市の文化力の創造、育成、そして発信に努めています。

その代表的な事業を紹介しますので、ぜひご来場ください。



第5回 全国ファミリー音楽コンクール よっかいち

■10月16日(日) ■文化会館 第1ホール ■観覧無料
HP <http://www.city.yokkaichi.mie.jp/music/>



四日市の文化力を全国に発信!

本市は、平成24年を「四日市の文化力元年」と位置付け、さまざまな取り組みを進めてきました。当コンクールもその一つで、今年で5回目を迎えます。

「家族」と「絆」をテーマとしたユニークなコンクールで、北は北海道から南は鹿児島県まで、日本全国から参加していただいております。近い将来、全国に冠たる名物コンクールに育てていきたいと考えています。

都市イメージを変える役割も

こうした全国規模の音楽コンクールの開催を発信し続けることで、「公害のまち」からのイメージ脱却を図ることも目的としています。

【写真は前回のコンクールから】



全国の応募グループの中から、予選を突破した15組が本選に出場

サファリパークDuo(神奈川県)



グランプリに輝いたのは姉弟のデュオ!

Voice・Voice・Voice(奈良県)



ファミリーアンサンブルcozy(栃木県)



カミヤバンド(長野県)

司会・進行、青島広志さんからのメッセージ

家族がいるっていいですね!(ちなみに、私も柴犬の家族ができました)喜びも悲しみも共に分かち合える仲間ですもの。一緒にアンサンブルする楽しさも、1人のときの何倍にも膨らむでしょう。その楽しさがステージから客席に伝わって、お客さんにも楽しんでいただけることを期待します。審査員の人たちや、司会の私も、今年はどうな楽しさが味わえるだろうかと、その日が来るのを待ち遠しく思っているんですよ。

イラスト:青島広志/©NOAH

ぜひ、感動を会場で!

観覧には整理券が必要です。9月21日(水)から各地区市民センターなど、各所で配布を開始します。詳しくは、広報よっかいち9月下旬号でお知らせします。

特別演奏

三味線ロックユニット「KUNI-KEN」(四日市市市観光大使)による特別演奏があります。



出場者の声



前回のコンクールに母娘で出場したB・B WAN WANS(本市在住) 上田尊子^{たかこ}さん(左)、涼花^{すずか}さん(右)

尊子さん:娘が大きくなったら一緒に演奏する機会が少なくなるのではと考え、コンクールに応募しました。一緒に舞台上がったことありませんでしたので、良い機会だと思いました。

涼花さん:小さい頃から大きな舞台上で演奏する機会があったので、文化会館でも緊張はせず、楽しく演奏ができました。

尊子さん:数年前に四日市に引っ越してきて、このコンクールに応募・出場する中で、周囲とのつながりが増えていきました。参加してよかったと思っています。家族を対象とした珍しいコンクールですので、もっと広まるといいですね。





第5回 四日市 JAZZ FESTIVAL

9月17日(土)・18日(日) ■ 中心市街地(全19会場)
■ 観覧無料(ライブハウス会場では飲み物の注文が必要)
HP <http://jazz-yokkaichi.jimdo.com/>



市民がつくる「音楽のまち・四日市」!

文化会館30周年記念事業として平成24年度に始まったイベントで、市民ボランティアによる実行委員会が中心となって開催しています。

「四日市を音楽のあふれる楽しいまちにしたい」という皆さんの強い思いが形となり、年々、パワーアップしています。

【写真は前回のフェスティバルから】



メイン会場(市民公園)

諏訪公園



ライブハウス会場



ふれあいモール



四日市JAZZフェスティバル
実行委員会 委員長
柳川平和さん

スタッフと手探りで始めたイベントでしたが、多くの人に応援していただき、会場がお客さんであふれるのを見たときは胸がいっぱいになりました。

今回は一般公募による参加バンドが初めて100を超えます。5周年記念として、一夜限りのスーパーセッションも予定しています。ぜひお越しください!



地元ゲストとして
出演する
前田基博さん

市民公園と四日市あすなろう鉄道の列車内で演奏をします。これまでも何度か出演していますが、お客さんが純粋に音楽を楽しんでいる姿を見ることができ、うれしく思っています。今回も頑張りますので、楽しみにしてください。

一夜限りのスーパーセッション

『Y.J.F 5th Anniversary Super JAZZ』 17日18:15から

クリヤマコトのプロデュースによるスーパーセッション。
四日市のために集まった豪華メンバーによる特別なステージです。



クリヤマコト(ピアノ) Geila Zilkha(ボーカル) SHANTI(ボーカル) 太田剣(サクソ) 大坂昌彦(ドラム) 早川哲也(ベース)



第6回 郷土が誇る芸能大会

平成29年 1月14日(土) ■ 文化会館 第2ホール ■ 観覧無料

新春に開催される芸能の祭典!

【写真は前回の大会から】

各地区連合自治会から推薦された出演者が一堂に会して演じ合う、新春にふさわしい芸能の祭典。

地域で受け継がれてきた伝統芸能や趣向を凝らした芸能が披露され、各地区の皆さんの地域を思う熱い心が強く伝わってきます。地元の地区のみならず、他地区の芸能の再発見にもつながります。



獅子舞



郷土の踊り



和太鼓演奏



現代風盆踊り



第43回 四日市市美術展覧会(市美展)

■ 10月1日(土)～9日(日)
■ 文化会館 展示棟・第4ホール ■ 観覧無料



今年で43回目!歴史ある総合美術展

市内および三重郡に在住、または通勤・通学する15歳以上の人なら誰でも出品ができる総合美術展で、日本画、洋画、彫刻、工芸、書道、写真の6部門があります。

審査員による審査があり、優秀な作品には「四日市市長賞」や「四日市市議会議長賞」などが贈られます。来場者の投票による作品賞もあります。
(9月18日(消印有効)まで作品を募集しています)



第66回 四日市市民芸術文化祭

■ 年間を通じて随時 ■ 主会場:文化会館
HP <http://www.yokkaichishibunakayoukai.com/>



市民参画により音楽会や発表会などの文化事業が行われるよう、市と(一社)四日市市文化協会が共催して開催しています。幅広い催しがありますので、皆さんもご参加ください。

四日市の第九(前回)



市民の皆さんの活動をサポートします!

市では、文化に関する情報の受信・発信をサポートするため、以下の取り組みを行っています。
ご自身の活動のPRや最新情報のチェックにお役立てください。

音楽情報専用サイト

「四日市市音楽情報ステーション」

HP <https://www.yokkaichi-music.info/>

市内の音楽施設やイベントを探すのにとても便利。近々開催されるイベントの一覧も見ることで、お出掛けの参考にしてください。

音楽施設やイベントを登録してPRもできるので、主催者の皆さんもご確認ください。



あ、これ
行きたい!

\\今すぐアクセス/



ポスター・チラシ・パンフレットなどで情報をチェック 「文化情報スポット」

所 市民窓口サービスセンター内(近鉄四日市駅高架下)

市内で開催される公演などの情報を掲示・配架しています。ぜひチェックしていただき、お気に入りの情報を見つけてください。



新たな文化活動の拠点が 誕生します!

四日市市
三浜文化会館

平成28年11月
完成予定



完成予想図

平成25年度末に閉校した三浜小学校を有効活用し、芸術文化活動の場、生涯学習活動の場などの機能を持つ施設として整備を進めています。

稼働率の高い四日市市文化会館(安島二丁目)の練習室やリハーサル室、各ホールなどの機能を補完する「第2の文化会館」としての役割も果たし、市民の皆さんの活動の場を広げます。

愛称は「カルチュラル三浜」 に決定!

三浜文化会館に親しみをもってもらえるように、この施設にふさわしい愛称を募集したところ、三重県を含む17都府県から203件の応募をいただきました。

「文化」は英語で「カルチャー」ですが、フランス語では「カルチュラル」と言います。聞いてすぐに「文化」をイメージでき、文化施設として分かりやすく、発音や聞き取りもしやすいことから、この愛称に決定しました。

開館記念行事

日程 11月12日(土)・13日(日)

場所 三浜文化会館の各所

内容 「来て、観て、触れて、楽しんで」をコンセプトに、館内のさまざまな場所で催しを行います。どなたでも来場していただけます

12月1日 から利用していただけます

9月1日から施設利用の予約受け付けが始まりました。

- ① 使用日の3カ月前の月(最初の開館日)から受け付け
➡ 文化活動および地元の旧三浜小学校施設開放団体による活動
- ② 使用日の2カ月前の月(最初の開館日)から受け付け
➡ 文化活動以外の市民活動や、市民を含まない団体による文化活動
企業研修や営利活動など文化活動でない場合



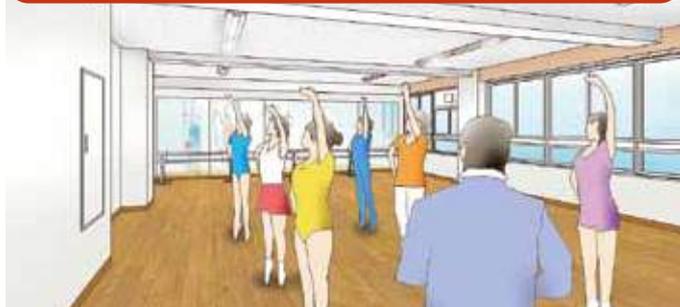
施設の概要

所在地	四日市市海山道町地内	本館	延床面積 5,669㎡
敷地面積	22,284㎡	多目的ホール	延床面積 748㎡
駐車場	約150台	開館時間	9:00～21:00

休館日: 火曜日(祝日の場合はその翌平日。火曜日に四日市市文化会館が休館となる場合もその翌平日)、年末年始(12/29～翌年1/3)

整備後の主な館内イメージ

リハーサル室(2室)



遮音壁、鏡とレスンバーを設置。ダンス、演劇、バレエなどの練習に

練習室(大3室、小1室)



遮音壁、ビニル床シート。合唱、合奏など音楽の練習に

会議室(6室)



文芸・教養などの各種講座、文化関係の会議に

視聴覚室



プロジェクターなどを使った講座や会議に

創作スペース



移動間仕切りあり。美術、創作活動などに

交流スペース(ロビー)



施設利用者の交流の場として

キッズスペース



壁をビニルクロス、床をタイルカーペットにした遊びスペース(絵本やおもちゃ)。授乳スペースあり

陶芸室



陶芸教室などに



(一社)四日市市文化協会の理事長 西川 保蔵さん

芸術文化活動において、練習や創作の場所が確保しにくい状況がありました。しかし、防音性の高いリハーサル室や練習室、開放的な創作スペース、授乳室を備えたキッズスペースなど細かな配慮がなされ、利用者に親切的な会館としてのオープンに期待が高まるばかりです。

「産業と文化が調和するまち、四日市」を掲げる中、市民の文化活動の充実した環境づくりを進めていただきたいと大いに期待するところです。利用者が親しみ、利用したい会館、文化を支える拠点として、市民の応援団になり、エールを送る会館であってほしいと思います。

編集後記

取材を通じてさまざまな人から文化に対する思いを伺い、本市には文化力のしっかりとした素地があると感じました。それをさらに育て、市内外に発信していけるよう、市民の皆さんと一緒に進んでいきたいと思っています。(文化振興課 倉城、広報広聴課 吉田)

●この特集についてのお問い合わせ・ご意見は

文化振興課 ☎354-8239 FAX 354-4873

広報広聴課 ☎354-8244 FAX 354-3974

みんなで守り みんなで育む 緑あふれるまちづくり

本市には、森林や里山がたくさんあります。これらは私たちの心に安らぎを与えてくれるほか、貴重な動植物を育むとともに、水源の涵養や防災など、多くの重要な役割を担う環境資源となっています。こうした緑を生かし、未来に伝えていくことは、今を生きる私たちの務めです。今ある緑を保全しつつ、新たな緑を創出し、暮らしに安らぎと潤いを与える緑豊かな都市を形成していくことが大切です。

みんなで取り組む緑化活動

市内では、多くの人たちがまちの緑化に取り組んでいます。市でも、緑化に取り組んでいる人にさまざまな支援を行っていますので、皆さんも緑あふれるまちづくりに参加してみませんか。

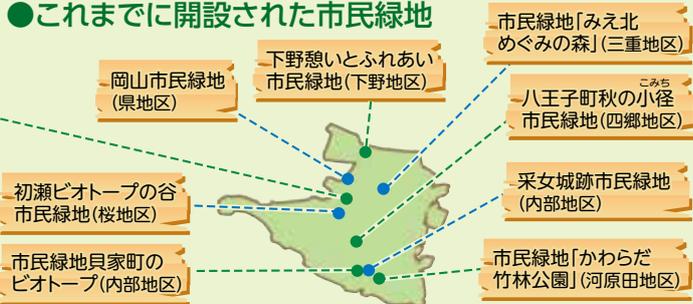
市民緑地制度

市が所有者から借り受けた土地を、地域団体などに整備と維持管理を委託し、市民の皆さんに憩いの緑地として利用していただく制度です。

●今年5月に開設 大日山の麓、菅原神社北側の竹がうっそうと茂っていた里山を、「神前里山を守る会」が整備しました。



●これまでに開設された市民緑地



花と緑いっぱい事業

身近な公園や街路などで、花壇づくりや緑化活動を行うボランティア団体などに対して補助を行う制度です。今年度は、88団体にこの制度を活用していただいています。



生垣設置助成制度

道路に面する土地に新たに生け垣を設置したり、ブロック塀を生け垣に転換したりする場合に補助を行う制度です。



春の花木香る「春の丘」



アジサイの花咲く「夏の広場」



紅葉の彩り美しい「秋の小径」



未来に向けて守るべき自然景観 ～四郷風致地区～

風致とは、自然の景色などの趣や味わいという意味で、風致地区は土地利用計画、都市環境の保全を図るために良好な自然景観の維持が必要であると定められた区域のことを言います。

本市では、昭和51年に四郷地区北部の丘陵地122.8ヘクタールを「四郷風致地区」に指定しました。当地区内には、東西に延びる散策路があり、四季の彩りが感じられる「春の丘」「夏の広場」「秋の小径」では、ボランティア団体の協力による保全活動が行われています。

また、近隣には、市の有形文化財である四郷郷土資料館や、豊かな自然に育まれた水源を生かした酒蔵などがあります。四日市あすなろう鉄道西日野駅から歩いて行くこともできますので、自然豊かな四郷風致地区を、ぜひ訪れてみてください。



みんなが働きやすい まちを目指して

年齢や性別、障害の有無に関係なく、労働意欲のある人が生き生きと働ける社会の実現に向け、市では雇用や労働環境の確保に貢献する企業を表彰しています。

高齢者雇用優良事業所表彰



少子高齢化社会では、いかに労働力を確保するかが課題です。そこで、期待されているのが高齢者です。年齢によって労働力に

含まれるかどうかを判断されるのではなく、一人ひとりの能力や労働意欲に応じて働く場が与えられる社会づくりが求められています。

本市では、65歳以上の雇用者割合が10%を超えているなど、高齢者雇用において他の模範となる事業所を顕彰する「高齢者雇用優良事業所表彰」を行っています。平成27年度は、高齢者雇用割合が表彰基準を大きく上回り、高齢者雇用に関して積極的にハローワークを利用している、**勢の國交通株式会社**と**リプロ株式会社**を表彰しました。



安全に健康で働いて もらう環境づくりを

勢の國交通株式会社

代表取締役 かつとう みのもる 甲藤 實さん(左)

取締役統括部長 野澤 協司さん(右)

タクシー業界において高齢化が進む中、従業員の能力や労働意欲を尊重して雇用することを評価していただき、ありがたく思います。

一人ひとりの就労時間を短くすることや、運転者適性診断・健康診断を定期的に受けてもらうことなど、安全に健康で働いてもらう環境づくりを今後も心掛けていきます。



お客さまも従業員も笑顔に

リプロ株式会社 代表取締役社長 佐野 武さん

従業員に長く継続的に働いてもらっていることが、結果的に高齢者雇用につながっているのだと思います。

「店に来てくださっているお客さまだけでなく、働いている従業員も人と会って元気をもらえる。」

当社が経営する「天然温泉ユニー・カイカン」は、そういう場所であり続けたいと考えています。

障害者雇用優良事業所表彰

障害者の法定雇用率は、従業員が50人以上の民間企業で2%です。平成27年発表の障害者雇用率は、全国平均が1.88%で、三重県が1.97%ですが、本市はそれらを上回る2.03%でした。

本市では、障害者の雇用を積極的に推進している事業所を顕彰する障害者雇用優良事業所表彰を実施しています。

平成27年度は、雇用後の定着に力を入れて取り組んでいる**住友電装株式会社**と**株式会社 社宮崎本店**を表彰しました。



男女がいきいきと 働き続けられる企業表彰

男女がいきいきと働き続けられる環境づくりを推進している企業などの功績を顕彰するものです。平成27年度は、「女性の働きやすい職場づくり」をテーマにアンケートを実施するなど、職場環境の改善に取り組んでいる**株式会社プラトンホテル**を奨励賞として表彰しました。





そらんぼ 四日市へ 行こう! 第6回

～中秋の名月～

9月に入り、南の空には秋の星座が輝き始めました。秋には、昔からお月見をする風習があります。お月見は、旧暦の8月15日に月を鑑賞する行事です。この日の月は「中秋の名月」と呼ばれ、お団子やすすき、里芋などをお供えて月を眺めます。

では、どうして秋の月は「名月」なのでしょう。それは、月の高さやと天気が関係しています。満月は、太陽の高さとは逆に、夏は低い位置

「博物館」「プラネタリウム」「四日市公害と環境未来館」の見どころなどを紹介します。
開館時間 9:30～17:00 (展覧会への入場は16:30まで)
9月の休館日 9月5日～12日(整備休館)・20日(火)・26日(月)
10月の休館日 10月3日(月)・11日(火)・17日(月)・24日(月)・31日(月)



に、冬は高い位置に見えます。そして、ちょうど見上げるのに適した高さになるのは、春か秋です。ところが、春は「春がすみ」と言われるように天気はすっきりしません。一方、秋は「秋晴れ」という言葉があるように、四季の中でもっとも天気がいい時期になります。この2つの条件を満たした秋の満月が、一年でもっともきれいに見えるため、「名月」とされているわけです。

今年の「中秋の名月」は9月15日です。その日は満月の2日前なので、少し欠けた月になります。当日は、市民公園(博物館前)で、移動天文

車きらら号による観望会を行います。きらら号の大きな望遠鏡で中秋の名月を観察しましょう。

プラネタリウム秋番組でも、月をテーマにした番組を放映します。この秋はぜひ、月を楽しんでみませんか。



©やなせたかし
/フレーベル館・TNS・NTV

問い合わせ先

博物館

(☎355-2700 FAX355-2704)



こにゅうどうくんの お部屋

第18回

ゆるキャラ®グランプリ 上位入賞を目指しているよ

7月22日から始まった「ゆるキャラ®グランプリ2016」も、そろそろ折り返し地点だよん。

「毎日1票投票しているよ!」ってたくさんの人に応援してもらって、とってもうれしいな。



大勢の人が応援してくれてよ!
(大四日市まつりの激励式で)

市のマスコットキャラクター「こにゅうどうくん」のコーナーだよ。9月も「ゆるキャラ®グランプリ2016」についてのお知らせだよ。



パパも応援してくれてよ

応援隊ができたよ

市役所の1階ロビーには、ボクの選挙対策本部があるよん。ボクも時々いるから遊びに来てね。カッコいいポスターも貼ってあるよ～!

今年は「こにゅうどうくん応援隊」を結成したよ。ゆるキャラ®グランプリを通して、みんなで楽しく四日市を盛り上げようね!

「こにゅうどうくん応援隊」

ゆるキャラ®グランプリの実施期間限定で、こにゅうどうくんを熱く応援していただける企業・団体・個人を募集しています。

詳しくは、「こにゅうどうくん応援隊」募集のホームページをご覧ください。

<http://www5.city.yokkaichi.mie.jp/menu93025.html>

ゆるキャラ®グランプリの投票期間は、10月24日18時まで。1つのメールアドレスから、1日当たり、1票入れることができます。

毎日1票!



毎日、投票をお願いします。

問い合わせ先

観光・シティプロモーション課
(☎354-8286 FAX354-8307)

有料広告掲載欄

～地域とともに160有余年 事前のご相談から至急のご依頼まで



株式会社 ふじや本店
光倫会館
0120-114248
FreeDial

葬儀のことなら24時間365日～

■本社/四日市光倫会館
〒510-0836 四日市市松本町北大谷 2015
[TEL] 059-351-1151 [FAX] 059-351-4224
■光倫会館 桜ホール
〒512-1211 四日市市桜町 6613
[TEL] 059-325-2482 [FAX] 059-325-2482
■富田光倫会館
〒510-8014 四日市市富田2丁目 3-7
[TEL] 059-361-2481 [FAX] 059-361-2482

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

市制 120年の 絆

第3回

～数々の苦難を乗り越え120年～

明治30年に市制が施行された四日市市。これまでの120年間には、幾度となく大きな苦難が訪れています。

昭和20年6月18日未明、米軍による大規模空襲で多くの市民が犠牲となり、市街地は一面焦土と化しました。終戦後、市も市民も復興に懸命に取り組み、昭和22年には市制50周年を記念した「復興まつり」が開催されました。

四日市市は平成29年8月1日に市制120年を迎えます。本市の歴史を振り返り、市への誇りや愛着を持って未来への展望を一緒に考えてみませんか。

また、昭和34年9月26日には、伊勢湾台風に見舞われ、高潮・強風・浸水などによって沿岸部は壊滅的な被害を受けました。この伊勢湾台風を契機として高潮対策が大きく進展するとともに「災害対策基本法」が制定されるなど、我が国における防災対策の原点ともなりました。

さらに昭和30年代、全国有数の石油化学工業都市となった本市では、深刻な公害問題が生じました。全国に先駆けて創設した公害健康被害者に対する医療費救済制度や四日市公害裁判などは、日本の公害問題の解

決への道を開き、産業の発展と環境保全を両立させるきっかけとなりました。

これらの大きな苦難を乗り越え、また教訓にし、四日市市はこれからも歩み続けていきます。



伊勢湾台風の暴風と高波で破壊された富田一色町の海岸地帯

問い合わせ先
政策推進課
(☎354-8112 FAX354-3974)

選挙はイコウ 投票箱 18才

18歳以上の皆さんに投票を呼び掛けるタイトルロゴです。

11月27日(日)に四日市市長選挙が行われます。このコーナーは、選挙啓発広報として3回シリーズで掲載していきます。

さて、今年の6月に選挙権年齢が引き下げられ、18歳以上になれば投票できるようになりました。しかし、選挙で投票するためには、「選挙人名簿」に登録されていないことをご存じですか。

四日市市の選挙人名簿に登録される人は？

選挙人名簿に登録されるのは、①18歳以上の日本国民で、②四日市市に住民票が作られた日から引き続き3カ月以上本市の住民基本台帳に登録されている人です。

登録は、毎年「3月、6月、9月、12月の各月2日」に定期的に行われます。また、「選挙期日前の登録日」にも行われます。



選挙で大切な一票を投じるためにも、引っ越しをしたときは、住民票を移しましょうね。

今回の市長選挙で投票できる人は？

平成10年11月28日以前に生まれた人で、平成28年8月19日以前から引き続き市内に住所がある人です。

問い合わせ先

選挙管理委員会

(☎354-8269 FAX359-0286)

有料広告掲載欄



お子さまの教育資金を
日本政策金融公庫がサポート!

国の教育ローン

高校、短大、大学、専修学校等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子さま1人につき350万円以内を、固定金利(年1.90%(平成28年5月10日現在))で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とすることができます。入学金、授業料、教科書代、下宿先のアパート・マンションの敷金・家賃など幅広くお使いいただけます。

JFC 日本政策金融公庫 四日市支店

☎ 059-352-3122 平日9:00~17:00

詳しくはWebで! 国の教育ローン 検索

【ご相談・お問い合わせは】教育ローンコールセンター

0570-008656 月~金曜日/9:00~21:00

ハローコール 土曜日/ 9:00~17:00

株式会社 日本政策金融公庫 四日市支店 三重県四日市市元町9-18

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

応援しよう!リオ・パラ五輪

リオデジャネイロパラリンピックに出場する
本市ゆかりの齋田選手から、
市民の皆さんに向けた
メッセージをいただきました!

さいだ さとし
齋田 悟司選手 (車いすテニス:本市出身)



1996年のアトランタ大会以降、6回目のパラリンピックに出場することができ、大変光栄です。

私の信条は、どんな時も自分を信じ、努力を続けて前進することです。リオでも、この4年間に積み上げてきたことを出し切り、前回の自分を超越するテニスをしたいと思っています。

誇りを持てるプレーをお見せすることで、いつも支えてくださっている四日市の皆さまへの恩返しができると思います。応援、よろしくお願いいたします!



市内各地で開催されたイベントなどを写真と文章で紹介します。



第41回中庭コンサート「民謡ゆかた祭り」 (7月21日 あさけプラザ)

民謡・津軽三味線サークルの皆さんが、全国各地の日本民謡を披露しました。躍動感あふれる三味線や太鼓などの演奏に乗せて、あでやかな歌声がロビー一っぱいに響いていました。

表紙こぼれ話

8月6日(土)・7日(日)に三滝通り・諏訪新道周辺で開催された「大四日市まつり」。天気にも恵まれた2日間、会場には大勢の人が集まりました。

6日(土)は、お笑いコンビ「ニッチェ」の特別ステージがあり、来場者の皆さんからは笑いがあふれていました。コンビのツッコミ担当、近藤さん(写真右)は、本市出身で、市の観光大使を務めていただいています。



特別ステージでコントを披露するニッチェ

今年度の表紙のテーマは、「よっかいちのいいところ」です。

四日市の魅力を再発見し、まちをより好きになってもらえるよう、「よっかいちのいいところ」を紹介します。



諏訪新道周辺の賑わい

ニッチェを囲んで表紙に登場していただいたのは、大四日市まつりに来場された皆さんです。[L♥VE YOKKAICHI]のメッセージのとおり、四日市のことを好きな人が大勢集まった「大四日市まつり」。撮影をお願いした皆さんは、照れながらも笑顔でポーズを決めてくれました。自分たちのまちを好きな人がいっぱいいる、それが「よっかいちのいいところ」の一つだと実感した2日間でした。

広報紙で動画を見よう

下のQRコードを読み取って、オリジナルアプリ「まるごと四日市」のサイトにアクセスしてね!



四日市市のゆるキャラ® 「まるごと四日市」のサイト
「こにゅうどうくん」



- 「まるごと四日市」のサイトの広報紙のメニューを起動して、この「こにゅうどうくん」のイラストや表紙の「広報よっかいち」のロゴにスマートフォンなどをかざせば動画が見られます
※利用には無料アプリ「ぴこんず」のインストールが必要

有料広告掲載欄

期限付永代供養墓

- 後継ぎのいない方でも安心
- 神宮寺が永代に渡り供養いたします
- 33回忌以降は台祀墓に改葬し、供養いたします

66.5万円(税別)

お墓ひとすじ 創業110年 **須藤石材** 0120-33-0633

石調代・墓地使用料・永代管理料・永代供養料を含む

選べる新型セット墓地

待望の新型が納得の価格で誕生! ご満足いただけるセット墓地。

0.81㎡ (0.9m×0.9m) **74万円** (税別)

墓地代(永代使用料)、墓石代、彫刻代(標準)、工事費を含みます。(管理料別途)

通話料無料

須藤石材株式会社 愛知県名古屋市長区鶴が沢2-1014

三滝川メモリアルパーク

三滝川メモリアルパーク(概要)

名称/三滝川メモリアルパーク
所在地/四日市市平尾町宇川原929-1
交通/四日市インターより車で約5分
近鉄桜駅より徒歩約10分

永代使用料/1区当たり25万円より
年間管理料/3,000円より

事業主/宗教法人 神宮寺
墓地経営許可/三重県指令四保福第17-1号

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。



**トッキーの
市政トーク**

四日市市長
田中 俊行

皆さん、こんにちは！トッキーこと、市長の田中俊行です。

今回は、本市の学力向上の取り組みについてご紹介します。私が主宰する「総合教育会議」において、私と教育長および教育委員との間で、子どもたちの学力向上を図るための施策について議論を深め、先日、「四日市市学力向上アクションプラン」を策定したところです。

このプランは、「学びの質の向上」と「学びの環境の充実」の2

学力向上アクションプラン

つのアクションで構成されていますが、では、そもそも“学力”とは何でしょうか？

本市で言う“学力”とは、社会人になっても通用する問題解決能力の基礎となる知識や技能を意味しています。その“学力”をしっかり身に付けることによって、自ら考え、他者とも協働しながら問題や課題を解決していく力を育むことができると考えています。

具体的には、論理的思考力や表現力を高めるための「中学生スピーチコンテスト」、本市のさまざまな地域資源や企業人材を活用した体験学習、さらには、本市独自の

小1・中1の30人学級を生かした、わかりやすい授業など、「学びの質の向上」を目指します。一方で、教室のエアコンやICT環境を整備し、「学びの環境の充実」も図ります。

こうした本市独自の教育施策を展開し、「産業と文化の調和した、魅力と風格のあるまち四日市」を担う、グローバルな視点を持った人材を育成していきたいと思えます。



スポーツ功労賞 浅井康太選手(競輪)

四日市競輪場をメインバンクとし、昨年末に開催された「KEIRINグランプリ2015」で優勝した浅井康太選手(本市出身)が、先日、表敬訪問にきてくださいました。

「KEIRINグランプリ」は、トップレベルの競輪選手のみが出場できる競輪界最高峰のレースで、浅井選手は5回目の挑戦となる今回、初優勝を果たしてくれました。

この優勝を含み、浅井選手のこれまでの大きな功績をたたえ、当日、スポーツ功労賞を授与させていただきましたところ。

このように、本市出身の選手がスポーツの世界のひのき舞台上で活躍することは、市民に夢や希望を与え、本市のシティプロモーションにもつながることから、観光大使にも委嘱させていただきました。

スポーツ功労賞を受賞した浅井康太選手(右)



トピックス

農業生産現場(ブルーベリー農園)を訪問

先日、「四日市市農業経営者会議」のメンバーが営むブルーベリー農園を訪問し、先駆的な農業についての話を聴かせていただきました。

この農家では、カブやじゃがいもなどの露地野菜を市場を通して出荷していましたが、消費者の顔を見て、直接、声が聴きたいとの思いから、ブルーベリー狩りができる体験型の観光農園を平成26年にオープンしました。現在、5,000㎡の敷地の中に、東海地区最多の92品種、約1,000本のブルーベリーを栽培しています。

高齢化による担い手不足や耕作放棄地の増加など、農業は深刻な問題に直面していますが、加工や直販、観光型農業などの新たな分野に取り組む農家も増えており、市としても、できる限りの支援をしていきたいと考えています。



農園のオーナーから説明を受ける田中市長(中央)

有料広告掲載欄

建設職人なら誰でも入れる組合です



建労 四日市支部

随時加入者
募集中

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

三建国保

組合独自の
建設労働者の
健康保険

出産育児一時金(42万円)
葬祭費(本人10万円・家族7万円)
高額療養費、無料健康診断の開催
人間ドックに対する補助(3万3千円)
脳ドックに対する補助(2万円)など

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■人口 312,158人[7月末日現在(前年比-151)] ■火災件数 4件[7月分(前年比-3)] ■交通事故件数 952件[7月分]

UD FONT

豊やまいコーポラル
デジタルフォントを
採用しています。

「広報よっかいち」は再生紙と植物油インキを使用しています。不要になったらリサイクルへ